

山口県助産師職能委員会 研修報告

平成 26 年 12 月 14 日（日）、山口県看護研修会館において、第 5 回新人助産師研修・公開講座「産科ショック（促進剤含む）」が開催されました。

研修には 助産師 15 名 看護師 4 名 新人助産師 20 名と多くの方が参加されました。

講師は梅田病院の北川博之先生をお招きし、産科ショックの原因、それぞれの治療法 陣痛促進剤の種類、使用法、注意点など講義していただきました。

講義は説明の間で多くの事例を紹介され、見逃してはいけない異常値は？ 理想的な輸液は？ 輸液のスピードは？ 酸素投与のタイミングは？ 酸素投与量は？等、具体的に何をどうすればよいか知識を整理でき、すぐに業務に活かせる内容でした。

日頃からシミュレーションを行い、急変時の対応を徹底理解しておく事の大切さを学びました。



最後に産婦人科診療ガイドラインー産科編 2014年版の説明をされました。

産科医療保障制度が開始され、個々の事例に対して行われた検査や処置が標準的であったか否か検討されています。その医学的な判断基準に、産婦人科診療ガイドラインが用いられています。周産期の危険性を認識し、常に最新の情報を得て日頃のケアを見直していきましょう。

平成 27 年 1 月 山口県看護協会助産師職能委員会